震災後の 道路維持管理 事業 について

## 質問

震災復興・生活道路再生事業を実施しての課題を伺います。

**土木部長** 事業期間中、生活道路などの市道について、一定の成果が表れてきましたが、労務 単価や資材価格の上昇の影響により、当初計画の内、未施工となった箇所があること、その後 の路面等の経年劣化や復旧・復興事業に伴う大型車両の増加により、新たな路面破損箇所が発生したこと などです。

質問

課題が2点出ましたが、今後の解消に向けた本市の考え方を伺います。

**土木部長** 当該事業は本年度で終了予定でありますが、道路交通の安全確保と円滑化を図り、 将来に渡る快適な道路空間を維持するため、今後も、舗装補修工事等を実施する維持補修予算 の継続的な確保に努めたいと考えます。

本市は、事業予算を毎年6億円計上していましたが、課題解消に向け取組むために、この3年で完全に 完了とすることは非常に難しいと考えます。今後も、市内各地から要望は続くと予測できます。事業自体 は完了となりますが、同規模の生活道路補修・修繕関係事業の継続した実施を強く要望します。

地域に密着した事業が着実に進められています。



法面補強工事







平鎌田 道路補修工事







平祢宜町 **橋梁路面補修丁事** 

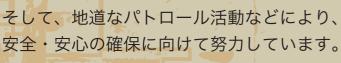


After

生活道路再生事業などのインフラ整備は大変重要と考え、 地域の皆様の要望が実現できるように日々活動しています。

After















## あとがき

バレーボール競技から遠ざかってずいぶん経ち体型も変わりました。しかし、 今でもテレビにバレーボールの試合が映るとどうしても力が入ってしまいます。 さて先日、母校に伺う機会があり、部室を見ることができました。何十年前の 私たちのスコアブックが残っていて大変懐かしく見てきました。当時はサーブ権 ありの15点制でした。一関高専との公式戦2対13から逆転勝ちしたスコアが残っ ていて昨日のことのように胸を熱くさせました。その後、現メンバーに熱く指導 してしまいましたが、あらためて何事もあきらめず頑張ろうと思いました。 これからも皆様からのご意見・ご提言を丁寧にレシーブしてまいります。



## 西山かずみのプロフィール

昭和34年9月13日 (いわき市平生まれ) いわきバレーボール協会 副会長/ 中神谷スポーツ少年団 顧問

## 歴

**Profile** 

国立福島高専機械工学科卒 アルプス電気(株)東京本社入社 「タウン情報いわき」の(株)アドプラン入社 ときわ会グループ(株)シグマ入社 29才で総合広告代理店(株)デップを起業